

“育児優先” 母子一緒に時間を大切に

有限会社 薬局フェミニックス

〒862-0950
熊本市中央区水前寺1丁目17番23号
TEL 096-237-7274
FAX 096-383-3350

- 代表者／坂井 サキ
- 業 種／保険調剤薬局
- 従業員／12名
- 事業概要／処方箋受付、薬に関する相談

[<http://medical.cabrain.net>]

アピールポイント

1 朝礼で全員のスケジュール確認

毎朝、朝礼で全員が顔を合わせてから仕事が始まります。朝礼では全員がそれぞれのスケジュールを確認し合い、「子どもが急に病気になったので昼から休みます」など、特別に何かあるときはそのとき仕事の調整をしています。

2 「子育て教室」を毎月開催

いつもは職員の休憩室に使われている2階多目的スペースで、熊本市の乳幼児ママ・パパ教室の登録講師を招いて「子育て教室」を毎月1回開いています。職員はもちろん地域のお母さんたちも参加され、子育てや家庭の悩み、不安などの相談を受けています。



職員の声

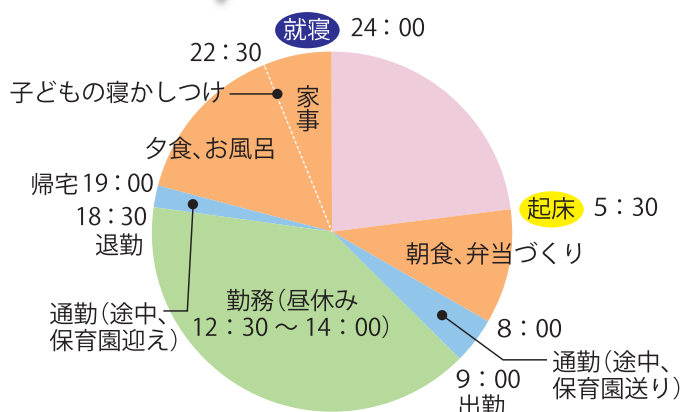
事務
宮原 公子さん

2歳の娘を子育て中です。職場の先輩の皆さんが子育てしながら働いておられるので、私も何の迷いもなく、当たり前のように産前・産後休業と育児休業を1年丸々いただいて職場に戻りました。子どもの病気や行事などのときも、「気にしないでいいから行ってらっしゃい」と声を掛けていただき甘えています。

熊本地震で娘が通う保育園が休園になり途方に暮れていたときも、「ここに連れて来ればいいじゃない」と言っていたいただき、仕事をしながら娘の面倒をみることができました。皆さんに温かく見守っていただき感謝しています。



1日のスケジュール



Interview

代表取締役 坂井 サキさん

昭和62年に開業して以来、出産を理由に辞めた人は一人もおりません。これまで職員の方に9人の子どもが誕生し、皆さんそれぞれに子育てをしながら働いてくれています。

子どもが幼いころは、母子が一緒にいることが大切で、育児が優先です。子どもの病気や行事のときは必ず休むように言っています。働いていると、子どもと一緒に時間が少なくなるので、「家に帰ったら、お子さんをしっかり抱きしめてあげてね」など、子育ての先輩として声を掛けています。

